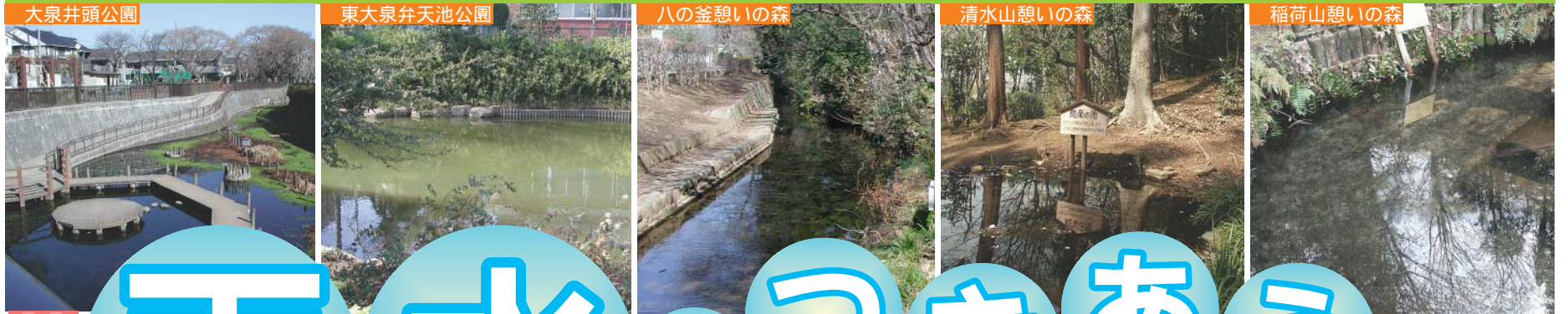


こもれび

夢、感動、
ときめきのまちへ
あなたとともに...



(財)練馬区都市整備公社



特集

雨水とつきあう

親水

雨水がもたらす豊かな水辺

梅雨や秋雨、霧雨、時雨...。季節や降り方によってたくさんの言葉があるほど、私達に身近な雨。うるおいをもたらしてくれる一方、私達の生活を脅かすこともあります。降りすぎても、降らなくても困る雨。

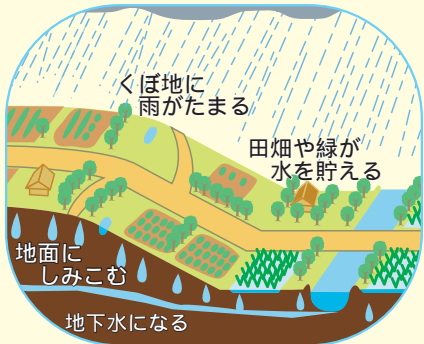
雨水とうまくつきあって、雨の恩恵を楽しむとともに、雨による被害を減らす方法を考えてみませんか。



治水 水害のない暮らしは...

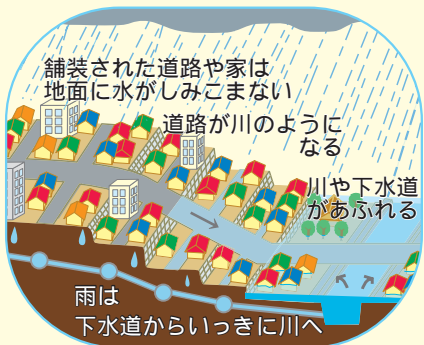
以前

森や田畑にゆっくりとしみこみ、地下水となり、やがて川に流れ、海へと注がれていきました。



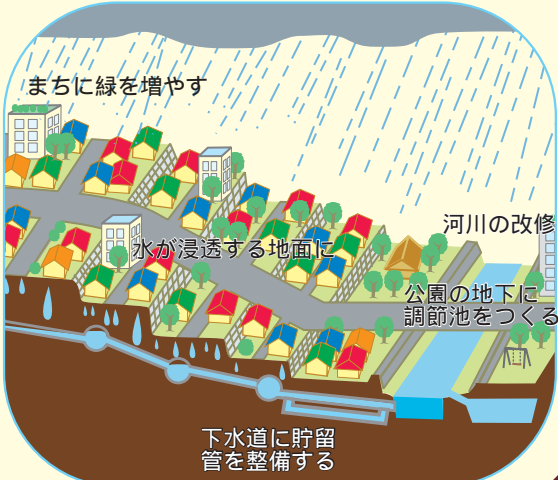
近年

家やビルが増え、道がアスファルトで覆われてしまい、降った雨が、すぐに下水道や川へと流れてしまうので、道路冠水や住宅への浸水被害などの都市型水害が多発しています。



～今後

区や都では、豪雨や台風などの大雨でも生活に支障がないように、総合治水対策として様々な方法が取られています。



詳しくは2面に

被害の軽減をめざして 洪水

ここ数年集中豪雨が増え、都市型水害も増えています。被害を軽減するためにも、情報をきちんと知ることや、日ごろから備えておくことも大切です。また、大雨の時には、川やマンホールのそばには近づかない、地下室を利用しない、などの注意も必要ですね。



練馬区防災課で発行している「練馬区洪水ハザードマップ」
防災課や各出張所等で配布しています。
防災課ホームページでもご覧いただけます。

雨量

雨の強さは1時間の雨量で知ることができます。目安としてわかっておけば、天気予報を見て、気をつけることもできますね。

1時間の雨量	5~10mm	弱い雨。地面に水たまりができる場所もあります。
	10~20mm	強い雨。ザーザーと降る。話し声が聞きにくくなる。長雨なら注意が必要。
	20~30mm	激しい雨。土砂降りの雨。テレビやラジオなどで情報収集が必要。
	30~50mm	非常に激しい雨。バケツをひっくり返したような雨。大雨・洪水注意報の雨量基準。
	50mm以上	猛烈な雨。滝のようにふる雨。大雨・洪水警報の雨量基準。*23区西部の場合

練馬区では、平成11年7月の集中豪雨時に時間最大雨量131mmが観測されています。